

# 更年期症状に悩める女性美容師のウェルビーイング実現および 実証の波及効果による持続的なエコシステムの構築



日本美容創生株式会社  
Japan Beauty Industrial Revitalization Company



# ①事業概要・目的

本事業では女性の美容師がプログラムに参加することにより、女性自身が更年期症状と向き合うと共に、適切な対処方法を理解し対応していくことによって、働く女性のウェルビーイング実現を目指します。本事業は女性にとってのサードプレイスである美容院を起点として美容師自身が女性顧客へ成功体験を伝えることでロールモデルとなり、更年期を迎える女性が一人で悩みを抱えずに安心して適切な対処法を知り、実践できるようにします。美容室と医療が女性を包括的にサポートする「更年期エコシステム」として機能し、働く女性の望むキャリアを歩む支援を行います。

美容師への更年期  
セラピストの資格認定



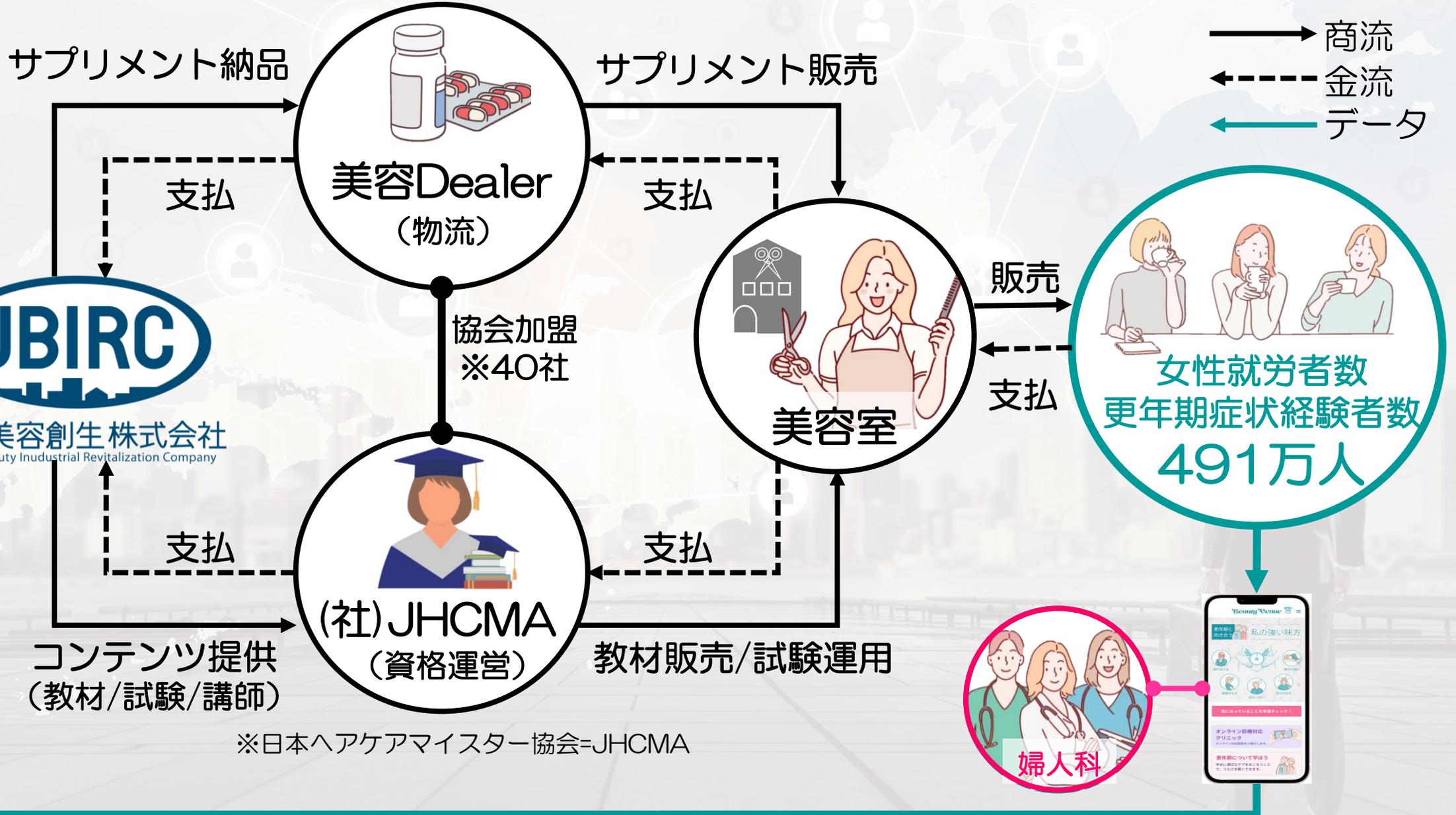
美容室への  
更年期サプリメント  
の卸売販売



女性ユーザーが使う  
更年期データシステム



# 事業概要



# 実施項目・目標

本実証実験での目標

＜目指すべき姿＞

- 正しい知識を持ち、自身の症状を把握・理解することができる状態をつくる
- 症状にあわせた適切なケア方法を理解し、緩和に努めることができる
- 職場において、各々が抱える不調を改善するためのサポートができる環境をつくる

＜定量的指標＞

成果 指標	セミナー 参加者数	パーソナルケア 提供者数	症状改善者数
	40名	40名	32名 ※サービス提供者の8割
	資格取得者数	キャリア形成 マインド向上者数	共通指標①の スコア増加数
	22名 ※症状改善者の7割	22名 ※症状改善者の7割	32名 ※サービス提供者の8割

補助事業者(コンソーシアム)

補助金活用者

代表団体  
日本美容創生(株)

協力者  
小山クリニック  
(小山嵩夫医師)

協力者  
明治大学名誉教授  
小川智由

参加団体  
(株)RUALA  
※実証先

協力団体  
渋谷区産業観光文化部  
グローバル拠点都市推進室



参加団体  
総美有限会社  
※実証先

協力団体  
宇都宮イノベーション  
コンソーシアム



宇都宮市  
Utsunomiya City

### ③実施項目ごとの現状の進捗と成果

#### 実施項目ごとの現状

##### <進捗>

- セミナー参加者46名 (渋谷区20名、宇都宮市26名)
- オリエンテーション開始 (渋谷区 10/16、宇都宮市10/15)
- 美容師のヘルスリテラシーを証明する資格制度に用いる教則本が完成
- 美容師への教育を提供する講師育成が完了
- 有資格者が提案できる更年期サプリメントが完成



3 GOOD HEALTH AND WELL-BEING

4 QUALITY EDUCATION

5 GENDER EQUALITY

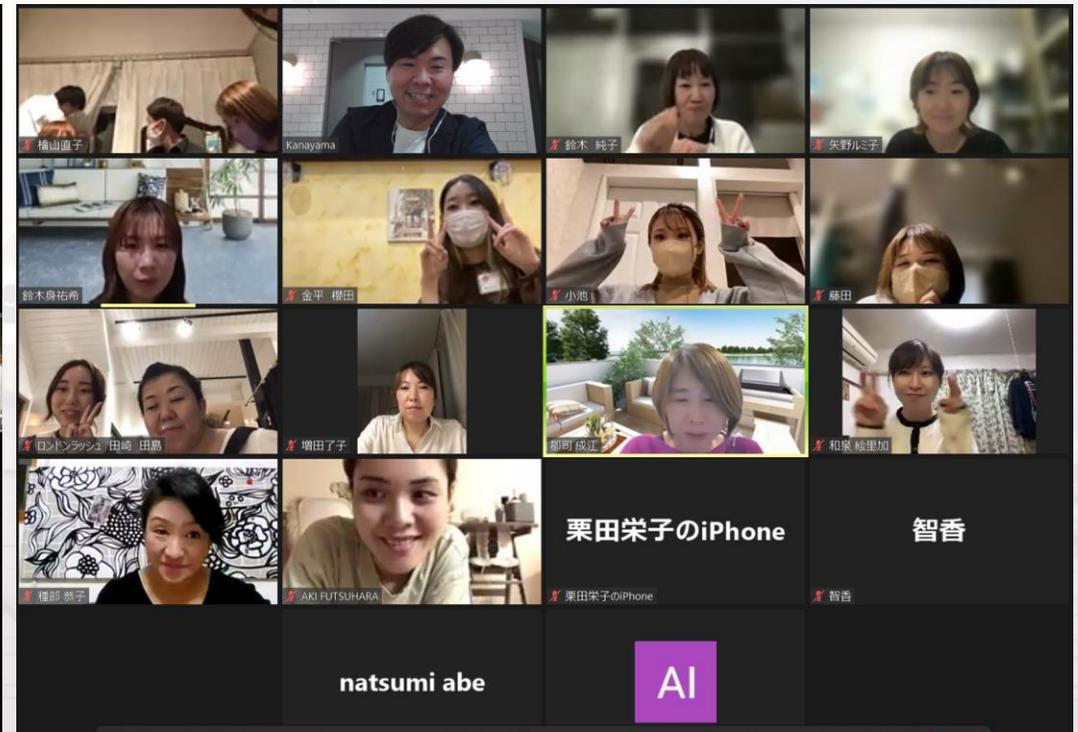
11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES

2023.10.15.  
経済産業省フェムテック実証事業「美容室はまちの保健室in宇都宮」

シリーズI  
**女性のライフステージと健康**

内閣府 第4次・5次男女共同参画基本計画策定専門調査会委員  
公益社団法人日本産婦人科医会常務理事  
女性クリニックWe! TOYAMA 代表 / 産婦人科医  
富山県議会議員

**種部恭子**



Grid of video feeds showing participants in a meeting. Visible names include: 榎山直子, Kanayama, 鈴木 純子, 矢野ルニ子, 鈴木身祐希, 金平 樹田, 小池, 藤田, ロントナツシユ 出崎 田島, 増田了子, 柳町 成江, 和泉 結里加, 種部 恭子, AKI FUTSUHARA, 栗田栄子のiPhone, 智香, natsumi abe, AI.

# 教則本と講師陣

ヘアケアマイスター  
ヘルスケアコース

メノポーズ  
(更年期)  
テキストブック



種部恭子医師  
産婦人科医／富山県議会議員

国の第4次・5次男女共同参画基本計画策定委員を務め、女性の健康および女性に対する暴力の根絶の分野を担当した。公益社団法人富山県医師会常任理事、公益社団法人日本産婦人科医会常務理事等を兼任。



望月善子医師  
獨協医科大学医学部特任教授

95年獨協医科大学医学部産婦人科入局、2011年同附属病院女性医師支援センター・産婦人科教授。16年1月より現職。もちづき女性クリニック院長。



河村しおり  
日本臨床化粧品療法士協会 代表理事／臨床化粧品療法士®／メノポーズカウンセラー

2017年一般社団法人日本臨床化粧品療法士協会を設立。台湾医療系国立大学非常勤講師や企業顧問、新聞コラム連載、外部講師、講演活動など行う。

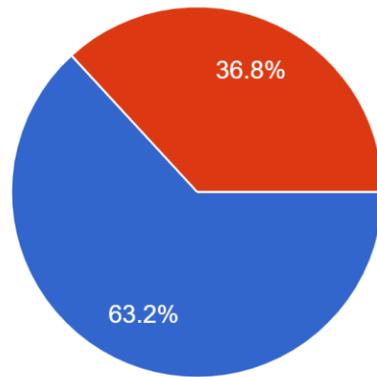
# 実施項目ごとの現状の進捗と成果

## 実施項目ごとの現状 ＜成果＞

- アンケート結果より被験者の美容師に実証実験の趣旨を理解してもらえた
- 美容師が健康相談になれる事、美容室と婦人科が繋がる活動への高い期待を確認できた
- 被験者である女性美容師の自身に対するヘルスケアの意識が向上できた

美容室はまちの保健室について美容師が健康相談...室と婦人科が繋がることについてお聞かせ下さい

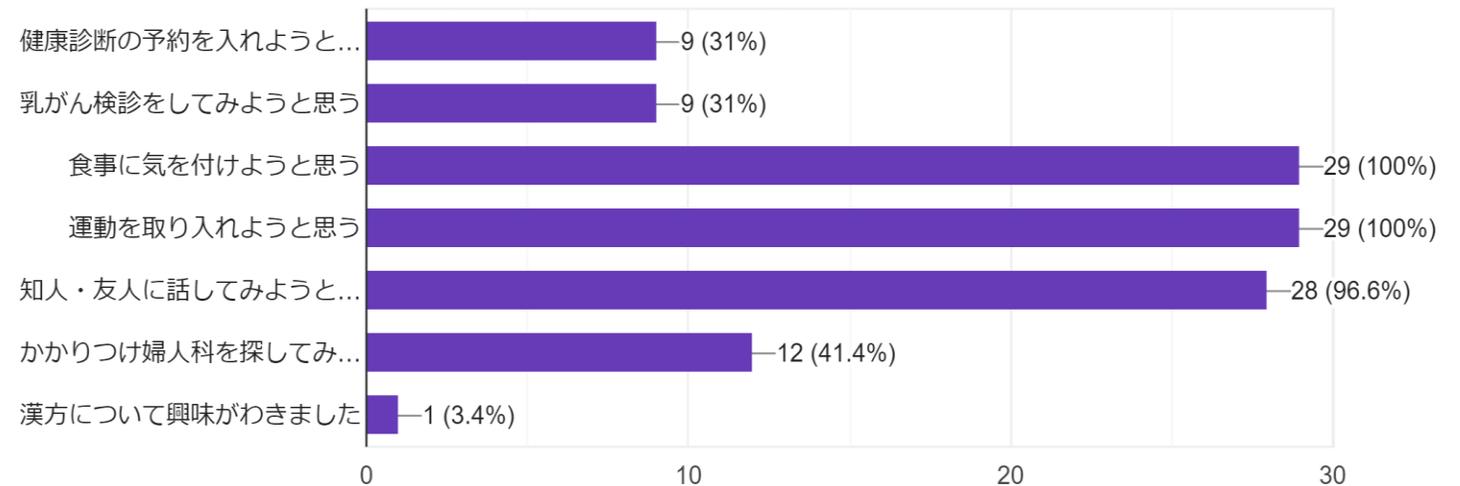
38件の回答



- とても期待している
- 期待している
- 分からない

産婦人科医師の講習を受講して今後取り入れたいことを教えてください。※複数回答

38件の回答



# 今後の成果の見通し・展望

## 今後の成果の見通し・展望

### <見通し>

- 全プログラムを参加してもらうことで美容師のヘルスリテラシーがさらに向上する
- 教則本を活用した女性の身体と更年期の知識を学んでもらえる
- 被験者の美容師がプログラム最終日の試験に8割以上合格する
- 実証実験の参加前と参加後の更年期症状(SMI)が緩和される
- 試験に合格した美容師から更年期世代の顧客に向け情報発信と健康相談をうける

### <展望>

- 被験者の美容師さん自身の症状や更年期レベルについて把握するのみならず、セルフケア方法などを知ることによってヘルスケアリテラシー向上および、症状緩和のためにプロフェッショナル（理学療法士や婦人科医）と繋がり、普段通う美容室にて担当する美容師が個別の悩み・健康状態・疾患傾向などの相談を受けられる仕組み。

## ④課題と対応策

### 今後の課題と対応策

#### ＜課題＞

- 被験者である美容師のプログラム（全4回）の受講欠席について
- 各プログラム受講後のアンケート未入力について

#### ＜対応策＞

- 後日受講ができるアーカイブ視聴の提供
- 参加時に入力してもらった連絡先メールアドレスにアンケート入力を依頼

## ⑤今後の予定

11月

12月

1月

2月

1~10日

11~20日

21~30日

1~10日

11~20日

21~31日

1~10日

11~20日

21~31日

1~10日

11~20日

21~29日

実証実験（全4回）

渋谷区 11/14、11/21

宇都宮市 11/15、11/29

参加者  
フォロー連絡

現場検証  
実施美容室  
への説明会

現場検証  
2/1~2/29

渋谷区  
宇都宮市

実証実験（全4回）の  
集計と分析

管理画面システムの開発・テスト運用

管理画面システムの運用

美容室ルアラ  
共同経営者  
スタイリスト  
角 薫



<https://youtu.be/Qui5re8ayzc>

